

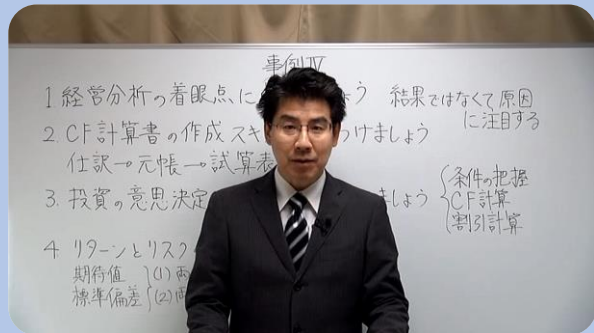
与件文

D社は、首都圏に本社兼工場を置く、資本金 1.5 億円、売上高約 20 億円、従業員 60 人の樹脂加工部品メーカーであり、半導体製造装置部品を製造している。D社の強みとしては、高度な工作技能、厳密な品質管理システムとともに、営業部と工場との連携による柔軟性の高い生産体制があげられる。

D社の主要な顧客は、半導体製造装置メーカーのX社であり、D社の売上の約8割をX社が占めている。D社は積極的に社会貢献上の投資を行うことによって、製品

試験委員の出題傾向を徹底分析（事例出題企業への訪問・ヒアリング・元試験委員との情報交換）した「本試験予想問題」に取り組みます。TBC受験研究会独自の取材力で、試験委員の”思考”を把握して作問に活かしています。

解説DVD



講義と解答にズレがないため、復習でも教材がそのまま利用でき、合格者から「迷わず安心して復習できる」と好評です。

教材の一部を公開してご紹介

設問

第1問 (配点30点)

D社の平成 27 年度の財務諸表を用いて経営分析を行い、同業他社と比べたこの企業の財務上の長所のうち、重要と思われるものを3つ取り上げよ。その各々について長所の根拠を最も的確に示す経営指標を1つだけあげて、その名称を(a)欄に示し、経営指標値を計算して(b)欄に示した上で、その長所について、D社のこれまでの経営状況に照らして(c)欄に60字以内で説明せよ。

試験委員を徹底分析した的中率が高い
オリジナル予想問題で
合格力を身につけます。

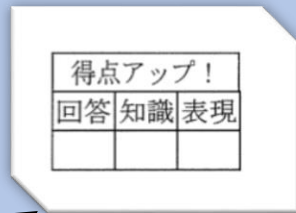
解答用紙

第1問 (配点30点)

(a)	(b)	得点アップ! 回答 知識 表現
(c)		

(a)	(b)	得点アップ! 回答 知識 表現
(c)		

(a)	(b)	得点アップ! 回答 知識 表現
(c)		



充実した添削で
受験生を
サポートします。

「添削答案が戻ってきても、何に注目して復習すればよいのかわからない」と悩む必要はありません。設問ごとに復習のポイントをわかりやすく伝えます。